ほこりのやかた

玄関のまわりを座敷ホーキではく
はくというよりは　ほこりをそぎとる
がばっととれる　茶色だ　ひとつのかたまり
だ　これをどうやって外へ出すか
ドアの砂まで　おしやり　ドアをあける
すると外から内へかぜがふく　せっかく
ここまでほこりを運んだのに　ほこりは内へ
入る　もう一度やりなおしだ
ほうきかくりかえすほこりは　外へ出た

あんしてふりかえるとテレビがある
テレビの裏絵はまだ　たっぷりのほこりが
うすいかぶっている
マスクをしてやればよかった
ほこりを吸ってしまい　のどがおかしい
うがいはもう来ないが　せめてあたいお茶を
のみたい
明日からはマスクをしよう
来る日も来る日も　体が半分体が半分
だった　もうひとつのほこりをうっかりして

いた

なにげなく手を見る

つめに思いよどむがつまっている

つめは肉のにばかりだ

つめと肉をあしのゆるように思いよごれが

いばっている　手はざらざらしている

あーあし

いつの間に　ほこりいっぱいの家になった

のであろう

そんなことを言っても仕方ない

自分の出来ることをやんる範囲で明日も

感謝ホー半で搭乗しよう

年内に大きい掃こうだけでもつよう多しこい

2020
11/3